



令和 2年 1月23日

<タイトル> 真野小学校で「命の授業」を実施します。

第6学年の体育（保健領域）の授業において、外部講師を招き、胸骨圧迫や AED の使用についての技能を身に付けるとともに、命を救うために自分たちにもできることがあることについて理解することを目的として、次のとおり「命の授業」を行います。

【日 時】 令和2年1月28日（火）
3・4校時 午前11時00分から12時00分まで

【場 所】 真野小学校 2階集会室

【講 師】 新潟 PUSH プロジェクトから派遣される講師

【参加者】 真野小学校6年生児童（38名）、真野小学校教職員（若干名）

【参 考】

<新潟 PUSH プロジェクトについて>

地域、学校、職域など多くの人に「胸を PUSH(胸骨圧迫)」「AED のボタンを PUSH」「あなた自身を PUSH」の3つの PUSH を通じて、心肺蘇生の大切さと、一人一人の果たす役割の大切さを伝えている団体です。

PUSH プロジェクトでは、「少しの知識と一歩前に出る勇気があれば、命を助けることができる」というコンセプトで、胸骨圧迫（心臓マッサージ）と AED（自動体外式除細動器）による簡易な心肺蘇生の普及を通じて、突然倒れた人を救命できる地域づくりを目指しています。また、学校における心肺蘇生教育の実施を促し「いのちを大切にすること」を育てるとともに、学校心臓突然死ゼロを目指して教育現場での子どもたちのいのちを守る取り組みを支援しています。

本件についての問合せ先

佐渡市立真野小学校 教頭 平野 徹

電話 55-2009